

新春特別講演会のお知らせ

TPP

日本社会の仕組みやシステムが変わる？

は 壊国か！？ は 開国か！？

先般、日本のTPPへの交渉参加が表明されましたが、非常に多くの方が情報不足です。テレビや新聞などのマスメディアを一面的に眺めているだけでは、あなたの企業、あなたの生活に与える本当の影響は見えてこないのです。何がメリットか、何がデメリットかは地域によっても個人の捉え方でも全く変わってきます。本講では「本当はそうだったんだ」をお話しいたします。あなた自身に訪れる状況を正しく判断するために、是非ご参加ください！

★こんな業界・職業に特に聴講をオススメします(下記は一例です)

農業関係者…日本の農業は競争力がない、本当か？アメリカの農産物が安い本当の理由

建設関連業(設計事務所やコンサル業を含む)…公共事業が対外開放されたら？

食品業界…原料の安定調達と安全性に影響

輸送業界…高齢化する運転手の確保に関わってくる？

弁護士・税理士・医師などの業界…人材流入で競争激化？



講師

野口秀行氏

ノースアジア大学教授

昭和49年、日本開発銀行入行。都市開発部・調査部・企画部を経て、平成11年に日本政策投資銀行の設備投資研究所主任研究員となる。平成12～15年に(株)日本インテリジェントトラスト常務取締役・開発総合研究所所長、平成15年より地域政策センター(日本政策投資銀行内)主任研究員を歴任。平成17年に独立。現在、ノースアジア大学教授、地域情報化アドバイザー等を務める。産業構造への分析とデータ蓄積によって、地域経済への波及効果にも鋭い指摘を加えている。

主な内容

- I. なぜTransなのか
- II. アメリカの意図するところは？
- III. 中国と韓国の動向は？
- IV. TPP=農業問題ではない！
- V. 開国か？壊国か？
- VI. 国内産業への影響とビジネスチャンス

- 日時 平成24年1月6日(金)
午後4時30分～
- 会場 きざん三沢
- 受講料 無料
- 申込先 三沢市商工会総務課
TEL 53-2175